

※ 今週のアウトルック (9/26~9/30)

先週はFOMCを控え、前半は小動きな展開となりましたが、日銀のマイナス金利拡大が予想外に行われず、一時的に大きく下落する場面もありました。FOMCは予想通り据え置きとなり、12月の利上げ示唆が強調されましたが、思いのほかリバウンド買いは鈍かったように思います。

先週ドル円は、日銀のマイナス金利据え置き発表後、一時的に100円近くまで下落する場面もありましたが、FOMCで12月利上げが示唆されたことにより、101円近くまでは戻してそのまま週末を迎えています。

今週は、12月利上げ示唆による戻りがどの程度まで継続するかにより、今後の見通しが変わりそうですが、それ程大きな戻りはないようにも思います。

ただ、来週に米国雇用統計を控えていることから、大きな動きはないように思います。

ドル円の予想レンジは100円から102円です。

先週のユーロ円は、一時的に112円付近まで下落する場面もありましたが、なんとか113円台に回復してそのまま週末を迎えました。

今週は、材料不足から動きづらい展開になることが予想されますが、ECB関係者からの今後の金利政策に関するコメントには注意したいところです。

ユーロ円の予想レンジは112円から115円です。

ポンド円は先週、なんとか130円を割り込まずに週末を迎えましたが、今週は再び130円以下へと売り込みが活発化する場面が、何度かありそうです。

ポンド円の予想レンジは128円から135円です。

今週は、来週の米国雇用統計を控え、全般的には小動きな展開となりそうですが、FRB、ECB、日銀の要人による、今後の金利に関するコメントには敏感に反応しそうなので、注意が必要なように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。